

## 第2回生駒市総合計画審議会（第三部会）

開催日時 平成28年7月29日（金） 13：30～

開催場所 生駒市役所 401・402会議室

出席者

（委員） 幸元委員、梶井委員、村上委員

（事務局） 石畑市長公室次長、坂谷政策企画推進課長、

岡村政策企画推進課課長補佐、日高政策企画推進係長、高松政策企画推進係員

（欠席） 加藤委員

議事内容

(1)各小分野の検証

(2)その他

**【事務局】** 開会宣告、配布資料確認

以下、発言要旨

№. 241文化活動

**【梶井委員】** 指標1の市民の成果発表事業の参加者数だが、26年度で大きく下がって、その後すごい勢いで上がっているが、大きく下がった理由と大きく上がった理由を教えてください。

**【事務局】** 前回、下がっている理由については、新春の書き初め大会や展示会の事業を市民文化祭のジュニアアートフェスタに統合したことによる減少である。27年度の増加についてはライオンズクラブのイベントや中学生の吹奏楽のサマーコンサートを項目に追加したことが原因である。来年度以降、目標値の見直しも検討する予定である。

**【幸元部会長代理】** 生涯学習施設の利用者数は、延べ人数になっている。

**【梶井委員】** 延べ人数になっているということは、同じ方の利用の回数が増えて、広がりが増えていないという可能性もあるので、その辺がもう少し把

握できるようなものがあればより良いと思う。

**【幸元部会長代理】** 幅広い世代で文化、スポーツに親しめるという生駒らしさ、生駒の特性というものを追及するというのは難しいところも多いと思う。しかし、やはり生駒なので、この生駒らしい魅力ある文化の創造というのは、具体的にもっともっと追及して、生駒らしい文化ができるのかなと思っている。

それでは進捗度について、行政がC、審議会も全員がCとなっている。特にご意見なければ、進捗度はCということによろしいだろうか。

(異議なし)

#### No. 242 歴史・伝統文化

**【村上委員】** 生駒らしさと言うと、それが一体何なのかは難しいなと思う。伝統文化と言えば茶筌とか竹工芸があるが、それらをもう少しいろんな形のものに発展させていって、若い人の努力でそれがまちおこしになればいいと思う。

**【梶井委員】** 伝統文化にばかりとらわれていると、新しいことがなかなかできなかつたりするので、伝統文化は伝統文化で別のジャンルのくくりとして守っていくべきもので、そこも守りつつ、新しいことで発展させていければと思う。

**【幸元部会長代理】** 進捗度について、行政がC、我々もCなので、進捗度はCとさせていただいてよろしいか。

(異議なし)

#### No. 243 スポーツ・レクリエーション

**【梶井委員】** 北部スポーツタウン事業の生駒北スポーツセンターの体育館の利用者数が思ったより少ないように感じる。

**【幸元部会長代理】** 市民の役割分担の「積極的にスポーツイベントなどに参加している」という項目が、22.2点と低い。他の指標も含めて考えると、総合型の地域スポーツクラブの充実と周知というところに、もう少し力を入れていただいて、スポーツをする市民の割合が拡大すれば、この市

民の役割分担の数値も上がってくると思う。

進捗度に関しては、行政の進捗度がB、我々の進捗度もBとなっているが、Bでよろしいか。

(異議なし)

#### No. 411 地域福祉活動

**【幸元部会長代理】** 地域福祉については、今後はやはり住民同士の支え合いというのが大切になってくるし、地域包括ケアシステムというものがきちんと機能していけば、もっと地域の住民全てで支え合えるというものが構築されていけるかなと思う。地域ケアシステムという言葉の認知度がどの程度あるのかも気になる。事業全体としては、とてもきめ細やかに、地域でも住民同士が支え合えるような環境づくりに取り組んでくださっているなど感じているので、進捗度はBとさせていただいている。

**【村上委員】** 私も取組としては高く評価している。認知症サポーターの講座に参加させていただいたのだが、皆が積極的に参加して、隣近所の空き家になっているところの見守りも考えた上で、そこをまたサロンのような形で使えないだろうかという話が出てきたりしているので、行政が頑張ってくださいのおかげだと思う。

**【幸元部会長代理】** 地域の住民でできることと、行政と連携していくこと、行政に指導していただくことが、もっとはっきりと浸透してくれば、地域で支え合えるということはクリアしていけるかなと思う。

進捗度については行政がB、我々もBとなっている。皆さん、進捗度はBでよろしいだろうか。

(異議なし)

#### No. 421 健康づくり

**【幸元部会長代理】** 指標の3番目の朝食を欠食している人の割合について、目指す値が32%に対し実績値が1.9%である。これはとても評価できるポイントである。

**【梶井委員】** 朝ご飯はきちんと食べた方がいいという認識がかなり浸透してきたの

だと思う。

**【幸元部会長代理】** 特定健康診断の受診率について、なかなか数値は上がらないものなのだろうか。

**【梶井委員】** 健診を受けない方が、なぜ受けないのかという理由を追求するべきかもしれない。

**【事務局】** 保健師さんとの会話の中で、万が一、病気が見つかったら怖い、または今まで大丈夫だったから今年も受けなくて大丈夫だろうという方が多い。

**【幸元部会長代理】** やはり今後の受診率のアップは期待したいということで、進捗度の確認に入るが、行政の進捗度がB、我々もBということである。進捗度はBでよろしいか。

(異議なし)

#### No. 431 医療

**【村上委員】** 市立病院ができたが、より質の向上というか、もっと頼れるような形になってほしい。いろんな病気になったとき、市立病院へ行ったら大丈夫というような病院になってほしいなと思う。

**【梶井委員】** 市民の役割分担について、ほとんどの方が、かかりつけのお医者さんを持っていらっしゃるというのは、割と地域医療として信頼されているのかなという気はする。

**【幸元部会長代理】** 確かに市民の役割分担の71.8点は、とても高いのではないか。高齢化に伴って地域の完結型医療ということがこれからもっと重要視されてこなければいけない中でこの値は評価できると思う。  
それでは進捗度について、行政の進捗度はCで我々もCということで、進捗度はCでよろしいか。

(異議なし)

#### No. 441 高齢者保健福祉

**【村上委員】** 生きいきカードについては、予算の問題というか、多大な経費負担もあると思う。なので、余分な分は要らないが、出かけたときに出

かけやすい、その時だけ使えるようなものなどを検討していただければと思う。

**【梶井委員】** 市民実感度の設問2に「高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている」とあるが、高齢者が安心できるというのは、地域の皆さんが見守り体制をつくってくれているということに対して、高齢者が安心されるということである。認知症サポーターと緊急時の支援体制、この2点はそのメインの取組だと思うのだが、それらの取組をもっと積極的にPRできるようなことがあれば、より高齢者の安心というのは増える気がする。また市民の役割分担で「早い時期から健康づくり、生きがいくくり、介護予防に積極的に取り組んでいる」という項目があるが、すごく点数が低いのでここを改善できたらと思う。この早い時期というのがいつからかが明確ではないことも点数が低い理由なのかもしれないが。

**【幸元部会長代理】** 介護予防というものに携わっていない若者に見てみると、確かにいつからか早い時期かわかりにくいかもしれない。

**【梶井委員】** いろんな年齢の方に、一斉に満足度調査してるので、判断が難しい項目ではあると思う。

**【幸元部会長代理】** それでは進捗度についてだが、行政の進捗度がB、我々もBとなっているが、進捗度はBで決定してよろしいか。

(異議なし)

No. 442

**【幸元部会長代理】** ジェネリックの医薬品について、事業者である医療機関が主導しながら、調剤薬局と患者が連携していくことで更なる浸透が可能になると思う。

**【事務局】** ジェネリックについては比較的本市では先進的に取り組んでいて、例えば差額通知とあって、去年1年間の医療費がジェネリックで処方されていた場合に、これくらい安くなったんですよという差額通知を送付するという取組を調剤薬局と連携しながら取り組んでいる。

**【梶井委員】** 今は普通に薬局側からジェネリックを勧めてくださるので、じゃ、そ

れでお願いしやすくなっている。

**【幸元部会長代理】** 指標の就労支援達成率で、平成26年度の80.0%という数字、それから27年度の31.6%という数字、この80.0%というのは、何かあったのか。

**【事務局】** この年から、特に重点的に取り組んでいるということもあるが、当時は対象者が50人ぐらいで、就労支援の対象者の方が40人おられたということで、このときは80%になっている。また就労支援プログラムであったり、ハローワークとの連携というものに積極的に取り組み始めた時期でもある。

**【幸元部会長代理】** 就労支援については、一度就労できても、その後、継続した支援が必要になってくると思う。

それでは進捗度の確認に入るが、行政の進捗度がB、我々もBということで、進捗度はBでよろしいか。

(異議なし)

#### N o . 4 5 1 障がい者保健福祉

**【幸元部会長代理】** 障がい者支援の山麓公園以外にも、一般事業者のところで障がい者雇用をしていくように勧めていく必要があると思う。雇用することになれば、周りの理解も必要になってくるし、理解を得るということは啓発にもなって、障がい者、健常者ともに尊重し合って生きていけるということにもつながってくると思う。市役所での雇用はさせていただいていると思うが、もっと一般事業者に対しての障がい者雇用を行政から勧めていただきたい。そうすることによって、市民の役割分担も上がってくるのではないかな。もちろん今現在やられている啓発活動についても、充実していて個人的には評価しているので、進捗度はBとさせていただいた。

**【梶井委員】** 障がい者に対しての理解を深めようとする生駒市の取組はユニバーサルキャンプや山麓公園での雇用であったりと力を入れておられるという印象があるので、進捗度については私もBとさせていただいた。

**【事務局】** 山麓公園での障がい者の方が、お勤めされてる数については、現在2

8名である。10年という長いスパンの計画で、最終的には140名の就労を目指している。

**【幸元部会長代理】** 山麓公園については、レストランだけでなく、清掃活動をしている方の中にも、障がいを持たれた方がいらっしゃって、今後そういった場所での就労も増えていくように、行政としてバックアップしていただけたらと思う。

それでは進捗度の確認に入るが、行政の進捗度がB、委員の進捗度はCが1人、Bが3人となっているが、皆さん進捗度はBでよろしいだろうか。

(異議なし)

**【幸元部会長代理】** それでは本日の審議については以上をもって終わらせていただく。皆さん、ありがとうございました。

**【事務局】** 庶務連絡、閉会宣告

— 了 —